

女性ならではの視点と国税の経験を 活かした税務サポート

女性と企業を支援して女性が輝く社会づくりに尽力

クラウド化によって常に最新の情報を
クライアントと共有し、素早い対応や
アドバイスを行うことができます



大倉佳子税理士事務所

税理士 **大倉 佳子**

INTERVIEW WITH EXPERTS

埼玉県所沢市に事務所を構える大倉佳子税理士事務所。平成29年に確定申告に強い事務所として、開設して間がないながらも多様な業種・業界を顧問先に抱え、クライアントから大きな信頼を集めている。

事務所を切り盛りするのは、代表税理士の大倉佳子氏。主に東京、埼玉エリアを行き来しながら、多忙ながらも充実した日々を送っている。

「女性ならではの視点、そして元国税局職員として培ってきた経験を武器に、個人事業主様や中小企業様のサポートを行える点が当事務所の大きな強みになっています」

こう語る大倉税理士は新潟県の出身で、昭和57年東京国税局に入局。国税職員として、長年に渡って調査実務に従事してきたキャリアを持つ。



子育てが一段落して一旦仕事から離れる

新たに税理士としてのキャリアをスタート

「税理士とは真逆の立場である国税職員という行政の側から、ありとあらゆる業界の税務調査に従事し、企業経営の内情を見してきました」

そんな大倉税理士に転職が訪れたのは平成28年3月のこと。

この年、長年勤めた国税局を辞める決断をする。

「私の中で国税の仕事をやりきった想いと国税での自分の将来が見えなくなっていました。子供が自立して子育てが一段落したタイミングで一旦仕事から離れようと思いました」



経営者が業務に集中できる環境を整えることが役割だと話す大倉税理士

晴れて税理士として新たなキャリアをスタートさせた。

ブログの更新で着実にクライアントを獲得

国税職員のキャリアを生かして幅広い業種をサポート

大倉税理士が独立開業したのは平成29年2月。自宅の一室を事務所として大倉佳子税理士事務所在が呱呱の声をあげた。独立当初を大倉税理士は「本当にゼロからのスタートでした。顧問料の相場

というものもわからず四苦八苦していました。何もかも初めての経験で、全てが手探りの状態でした」と振り返る。

そうした中、周りからのサポートを得ながら、自身のホームページや紹介などによって少しずつクライアントを獲得していった。

「ホームページのブログを更新するようになってから皆様に知られていくようになったと思います。ブログの更新は今もずっと続けています。ご縁でホームページを作成していただき、ブログの更新に尽力いただいたアックスコンサルティングの担当者方には感謝しています」

ブログには毎月大倉税理士自身の日常の活動から、相続や確定申告の豆知識などといった様々な内容がアップされている。

現在は約30ほどのクライアントと顧問契約を結び、エリアは東京・埼玉が中心で業種は多岐に渡る。「建築会社やエステサロン、美容室、不動産賃貸業、スポーツ支援マネジメント業、災害時の井戸掘削会社や地域密着型モールの運営会社、障害者支援の会社など幅広い分野のクライアントを受け持たせていただいています」

多くのクライアントを抱える大倉税理士だが、顧問契約を結ぶ前には必ず直接会ってコミュニケーションをとることを自身のポリシーとしている。

「ご紹介いただいた場合でも、クライアントには一度必ずお会いさせて頂きます。料金面や相性といった実際お会いしてみないとわからない感性の面もありますし、細かい条件面などを話し合い、お互い納得した上で顧問契約をさせて頂きます」

退職後は「人生で初めて」という専業主婦も経験。仕事と時間に追われる日々から解放された生活を送っていた。こうした生活を約半年間続けていた大倉税理士だったが、次第に「何か新たなことをやってみたい」という意欲にかられる。

「何をやらうか色々考えていた時に、これまでの経験を活かせるような仕事として税理士の資格を活かして登録することを思い立ちました。税から離れたくて離職した私ですが、結局税に戻ってきたって感じですよ」

関東信越税理士会に税理士として登録後、



確定申告や事業承継など税に関わるあらゆる問題をサポート

クライアントが事業活動に集中できる環境づくりに努める



クラウド化によりクライアントと情報を共有

現在大倉税理士が法人・個人のクライアントに提供しているサービスは、主に確定申告や記帳代行、税務会計・税務相談、税務調査立会い、事業承継などだ。

「新たに法人を設立する人や、個人事業から法人を立ち上げるというクライアントに対しては、創業支援・資金調達支援として金融機関が求める計画書の作成サービスを提供しています」

大倉佳子税理士事務所は、平成30年から経営革新等支援機関（認定支援機関）に登録している強みを活かして、『経営力向上計画』、『早期経営改善計画』、『ものづくり補助金申請』、『小規模事業者継続化補助金申請』などの計画書を作成し、設立間もない法人の資金調達に繋げている。

「顧問契約しているクライアントに対しては、とにかく事業活動に集中できる環境を整えてあげたいと常々意識しています。そのため、各種税金の納付や計算業務など、税務、会計の部分をいかにスムーズに遂行していくかが腕の見せ所だと思っています」

大倉税理士は直接銀行窓口に出向くことなく、インターネットを通じて納税が行えるダイレクト納税システムを積極的に活用している。さらにクライアント同意のもとで、経理・記帳システムを全てクラウド化している。

「クラウド化によって、常に最新の情報をクライアントと共有することができるので、私からも素早い対応やアドバイスをを行うことが可能になります」



税理士法人チェスターと連携し、相続問題を迅速・的確に対応

女性支援の取り組み W・HEART マッチングコンサルタントがスタート

税に関わる幅広いサービスを提供する中で、大倉税理士が今力を入れている分野が相続だ。「相続の納税額は申告を行う税理士によって実は大きく変わります。それだけに相続税の問題を誰に依頼するかは非常に重要なポイントです」という。

大倉税理士は、国税局で培ってきたノウハウを活かした専門的なアドバイスに加え、遺言書作成から相続税申告の代行、相続後の名義変更に伴う登記など、一連の手続きを全てワンストップで請け負う。

「相続税専門の大手である税理士法人チェスター様とも提携していますので、確定申告時期であつ

でも相続に関するあらゆるご相談を迅速・的確に対応することができます。またリロクラブの会員様であれば、優待制度の活用ができますので、会員の方はぜひご相談ください。相続が「争続」とならないように前もって知るツールとして相続シミュレーションも行っています」

福利厚生アウトソーシング企業であるリロクラブの登録税理士でもあることから、大倉税理士のもとにはクラブ会員からも相続案件の相談が寄せられている。

国税職員の時代から現在に至るまで一貫して税に関わる仕事に従事してきた大倉税理士だが、現在の彼女には税理士業に加えてもう一つ柱としている事業がある。それが「女性と会社のマッチング支援」だ。

「国税時代から考えていたことでしたが、今は女性が社会に進出して働くのが当たり前で、女性の役員職も増えてきました。国では男女共同参画社会基本法の施行をはじめ、企業も産休・育休制度の一層の推進と、女性が社会で活躍できる環境整備を推進しています。しかし一方で現実には、役員や管理職の数はまだまだ男性の比率が圧倒的に高く、女性の意識も「仕事は男性が主役」といった思いが残っているのではないのでしょうか」

こうした現状を大倉税理士は、「企業サイドの求める思いと女性サイドの働き方に対する思いが平行線を辿っているのではないか」と分析する。「双方とも完全に変わりきれずひずみがでてきていると思います。社内心理カウンセラーを設置している会社もありますが、会社の悩みを内部の人間に相談しにくいといった声を良く耳にします。そこで、会社の思いと女性の思いを繋ぎ合わせ、どちらも幸せな道に進んでもらうためのコンサルタント事業を始めました」

平成31年4月に設立した「W・HEARTマッチングコンサルタント」がそれだ。

「例えば会社内に保育施設を設けてもあまり効率的に活用されていないケースがあります。それ

は『通勤ラッシュで満員の電車に子供を連れて乗るなんてとてもできない』といった理由によるものなど、会社が気付いていない女性側の思いがあります」

これでは良かれと思って保育施設を作っても、『朝夕のラッシュに子づれで通勤を強いられる』ことになり、会社側の好意も現実性を無視したものに終わる。

「女性の中には会社に対してなかなか思ったことが言えないという人は多い。しかし思いや意見を発信しなければ現状は変わりません。第三者である私が、会社と従業員(女性)の間に入ってベターな解決策を提案できればと思っています。今は発信することが求められる時代だと思っています」と熱く語る。



初の自著『クマさんの女心と仕事心—W・HEART』を出版

税務と女性支援の活動を両輪に独自の取り組み

「女性と会社を支援するコンサルタント業務にも力を入れていこう」と意気込む大倉税理士は、平成31年3月に、一冊の本を出版した。タイトルは『クマさんの女心と仕事心—W・HEART』である。

「仕事と家庭を両立させてきた私のこれまでの半生が主にまとめられています。今は、女は結婚して子供を産んで当たり前」という時代から「夫は仕事、妻は家庭と仕事」という変革期を経て「誰もが家庭と仕事」という時代になりつつあります。そんな中で、女性も男性と同様に、会社で思う存分活躍できるような社会を実現させるためのヒントになればと思っています」

Profile

大倉 佳子 (おおくら・よしこ)

新潟県出身。東京国税局採用。都内税務署及び国税庁に30年余り勤務。
平成29年大倉佳子税理士事務所開業（関東信越税理士会所沢支部所属）。同30年経営革新等支援機関に認定。税理士。メンタルヘルス2級。アクサ生命にて「健康経営」、「経営者のこれから」などのセミナー講師を経験。同31年3月『クマさんの女心と仕事心-W・HEART』を出版。

Information

大倉佳子税理士事務所

URL <http://okura-tax.jp/>

所在地

〒359-1142

埼玉県所沢市上新井5-33-15

TEL 042-924-0790

FAX 042-924-0838

アクセス

西武池袋線 西所沢駅徒歩14分

設立

平成29年2月

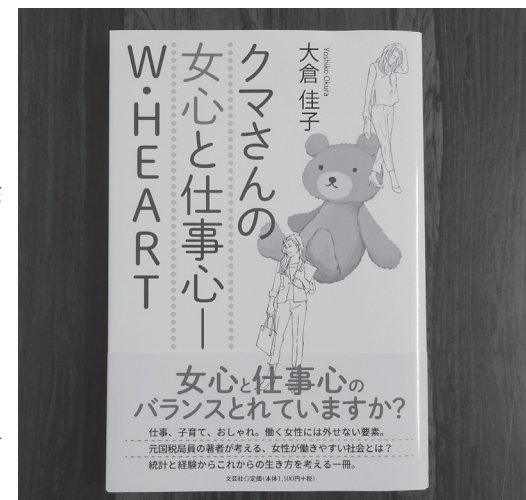
業務内容

【個人向け】 記帳代行・確定申告

【法人向け】 税務会計・顧問契約・創業支援・資金調達

■事務所の特徴

- ・ 税務調査も強い！
- ・ 確定申告専門税理士が丁寧にサポート
- ・ 法人&個人向けサービスを提供
- ・ 勤務医に精通
- ・ 「経営革新等支援機関」に認定
- ・ クラウドソフト対応可能



2019年3月に出版した大倉税理士の著書

大倉税理士自身の仕事や子育てから、お気に入りのスウィーツや服装やスタイルといったプライベートな部分も網羅。働く女性にとって、これからの生き方の指標となるような内容になっている。

独立して間もなく4年目を迎え、新たなチャレンジに余念がない日々の大倉税理士は「毎日が新鮮です」と充実した表情を浮かべる。「今後は、税理士業務の方はもっと多くのクライアントに対して、私の経験や知識を提供し、企業の発展と成長を後押ししていきます。もう一つの柱であるコンサルタント業務は、まず会社組織に体制を整え、セミナーや講演活動などを通して、会社と女性双方の思いのずれをなくしていき、一人の女性として仕事や結婚、子育てを経験してききました。この経験を少しでも社会の役に立てていければ」と決意を語る。

夢は「全ての女性がイキイキと過ごし、活躍する社会づくり」だという。「今の活動エリアは関東だけに留まっていますが、ゆくゆくは賛同者を得ながら、全国規模で活動の輪を広げていきたい。クライアントの皆さんに提供したいことが多すぎて私自身の働き方改革と今後の事務所展開を考える時期となっています」

真面目で誠実な人柄の中に、凛とした気品漂う大倉税理士。彼女にしかできない取り組み・活動を今後もぶれることなく続けていく。